

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	2, 3, 9, 10, 19, 26, 50, 51, 52, 53, 58, 60, 61	「母子保健専門指導員研修会」 1 リプロダクティブヘルス 2 母子保健サービス 子育て支援 目的・内容：母子保健の課題と最新情報の修得、問題点の的確な把握及び対応能力の向上 対象：自治体勤務の保健師、助産師、看護師等母子保健関係者 1～ 合計73名 開催（配布）数：3回 効果：母子保健専門指導者の育成ができた。	1～3,9,10,47,50～ 53,67	「子どもの心の診療医」 目的・内容：子どもの心の発達や発達生涯の早期診断と対応、思春期の性の悩みとその対応、虐待への具体的対応について学ぶ 対象：子どもの心の診療に関心を持つ一般小児科医、精神科医 開催（配布）予定数：1回
		日本子ども家庭総合研究所における研究活動 目的・内容：子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行った 効果：（「日本子ども家庭総合研究所紀要」等に成果を発表する予定）		日本子ども家庭総合研究所における研究活動 目的・内容：子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行う
		情報提供 目的・内容： ・子ども家庭福祉・母子保健に関する各種情報収集、提供 ・ウェブサイト「愛育ねっと」 ・「母子保健情報」の発行 対象：子ども家庭福祉、母子保健関係者（機関、研究者等） 効果：日本子ども家庭総合研究所が所有している国内外の子ども家庭福祉関係及び母子保健関連の情報を提供することにより、より高度な知見が得られ厚生行政に寄与することが期待される。		子ども家庭福祉に関する各種情報の提供 （「愛育ねっと」による情報提供を含む） 「母子保健情報」の発行（年2回） 日本子ども家庭総合研究所図書館で所蔵する子ども家庭福祉、母子保健領域の図書資料の閲覧 対象：子ども家庭福祉関係の機関、研究者等、母子保健関係の機関、研究者等、希望者
		情報提供 目的・内容：「日本子ども資料年鑑2007」の発行（日本子ども家庭総合研究所） 対象：母子保健・福祉、教育に従事する人その他 効果：子どもとその周辺に関わるデータを網羅して提供し、研究、現場を問わず多方面で活用された。		「日本子ども資料年鑑2008」の発行 対象：母子保健・福祉、教育等に従事する人ほか

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
子どもの心・体と環境を考える会	13,15	研究会誌「子どもの健康科学」第6巻2号発行 目的・内容：第4回テーマ別研究会（「不登校への対応 - 教師との連携をスムーズにするために」「教育相談室での実践活動 - 教師の連携と危機管理について」「不登校 - こうすれば予防できる」）について、演者が論文化した研究会誌を作成 対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布。一部の図書館に謹呈 開催（配布）数：350部を発行、配布 効果：現場で実施されている教育や対応について、認識を高めることができた	7,15,16	テーマ別研究会の開催 目的・内容：平成18年9月23日（日）第6回を開催（テーマは「(仮)タバコから子どもを守る」。 対象：本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、各回80人の参加を見込んでいる 開催（配布）予定数：1回
	15	第8回学術大会開催 メインテーマ「子どもの発達原点にかえって考えよう！」 目的・内容：平成18年12月16日（土）17日（日）。近喰ふじ子大会長（東京家政大学教授）の下で開催。シンポジウム1つ・教育セミナー1つ・招待講演1つ、基調講演1つ、一般演題18題等が行われた。 対象：本会会員に加え、非会員も参加。医療・教育・福祉・その他の多分野に及び、のべ100人が参加した 開催（配布）数：1回 効果：脳の発達のメカニズムや子ども取り巻く学校や家族のあり方、教育などについて意見・情報交換がおこなわれた	15,16	研究会誌「子どもの健康科学」の発行（第7巻2号・第8巻1号） 目的・内容：第7巻2号は「子どもの心・体・環境を考える研究 - ポストゲノム時代の方向性」「子どもの成長を見守りながら異常を見つける」に関するテーマ別研究会の報告を含む予定。第8巻1号は第8回学術大会特集を予定 対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布し、一部の図書館に謹呈予定。 開催（配布）予定数：350部を発行、配布予定
	15	研究会誌「子どもの健康科学」第7巻1号発行 目的・内容：昨年度第7回学術大会の講演およびシンポジウム（「子どもたちの発達を促すための家族機能は？等」）について演者が論文化した研究会誌を作成 対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布。一部の図書館に謹呈 開催（配布）数：350部を発行、配布 効果：前回大会で報告された実践や知見を、学会誌の形で広く伝達することができた	15,16	第9回学術大会開催 目的・内容：平成19年11月23日（金）大矢幸弘大会長（国立成育医療センターアレルギー科医長）の下で開催予定。テーマは「21世紀の子育て・教育・医療をどうする！？」。シンポジウム・招待講演を企画し、ポスター演題も募集する 対象：本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、のべ300人の参加を見込んでいる 開催（配布）予定数：1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
日本医師会	3,10	市民公開講座を開催 知って防ごう性感染症 現状と対策 平成18年10月22日(日) DVD作成・配布 NHK教育TV放映(11月18日) 目的・内容:性行動の多様化、性の知識不足、性交渉の低年齢化が増加傾向にあるため、性感染症を正しく理解し防止を図る。 対象:一般 DVD配布先:都道府県・郡市区医師会、高等学校(約6300校) 開催(配布)数:1回開催 DVD作成部数:約200万部 効果:国民に性感染症についての知識の普及・啓発を図ることができた		学校保健委員会を開催 目的・内容:生涯保健と学校保健について 対象:20名 開催(配布)予定数:4回開催予定
	11	学校保健委員会を開催 目的・内容:生涯保健と学校保健について検討が行われた。 対象:委員19名 開催(配布)数:4回開催	11	平成19年度学校医講習会を開催(平成20年2月23日) 対象:日本医師会会員である学校医 参加人数:300人を予定 開催(配布)予定数:1回開催予定
	11	平成18年度学校医講習会を開催 平成19年2月24日(土) 目的・内容: ・最近の学校健康教育行政の課題について ・健康教育の最近の動向 ・学校危機管理とこころのケア ・青少年のうつ病 対象:日本医師会会員である学校医 参加人数:255人 開催(配布)数:1回 効果:学校医に学校保健活動についての認識を高めることができた。	11	第38回全国学校保健・学校医大会を開催(香川県) 平成19年11月10日(土) 目的・内容:やさしいこころ、元気なからだ - 子どもの瞳に輝きを - 対象:都道府県医師会関係者および学校医 参加人数:650人を予定 開催(配布)予定数:1回開催予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	11	第37回全国学校保健・学校医大会を開催(島根県) 平成18年11月11日(土) 目的・内容:立ち上げられ学校医!未来を担う子ども達の健康を守る 対象:対象:都道府県医師会関係者および学校医 参加人数:615人 開催(配布)数:1回 効果:学校保健関係者が全国から一堂に会して交流することにより、学校保健・学校医活動の活性化を図ることができた。	11	学校保健における健康教育等に関する研究 目的・内容:学校医が学校現場において健康教育を 実践する際に役立つ資料や指導内容等の開発等 を行い、日医ホームページから情報を発信し学校医 活動の支援を行う。 対象:学校医
	11	学校保健における健康教育等に関する研究 目的・内容:学校医が学校現場において健康教育を 実践する際に役立つパワーポイント資料や指導内 容等の開発を行う。 対象:学校医	11	子ども支援日本医師会宣言 目的・内容:母と子に関する医療・保健・福祉環境の 整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身と もに健やかに育つようにする
	51	学校医の意見広告 平成18年10月24日(火)、朝日新聞 目的・内容:学校医の存在を広くアピールするため		
	51	日本医師会CM(学校保健編) 平成18年10月21日(土)からテレビ放映中 目的・内容:学校医の存在を広くアピールするため		
		子ども支援日本医師会宣言(平成18年5月16日、 リーフレット作成・配布、7月号の日医雑誌で配布) 目的・内容:母と子に関する医療・保健・福祉環境の 整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身と もに健やかに育つようにする 配布先:都道府県・都市区医師会・日本医師会員 他、朝日新聞の折り込み(首都圏版)配布 作成部数:約20万部 効果:日本医師会が取り組む子ども支援宣言につ いて、広く国民へ周知していくことができた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
社団法人 日本家族計画協会	2,3,4,9,10	思春期電話相談 目的・内容:電話相談を通じて健やか親子21の推進を図る。 対象:思春期本人及び保護者等。男性2,793 女性3,021 合計5,814件 (相談トップ3)男性:包茎・自慰・射精 女性:緊急避妊・病気・妊娠不安 効果:科学的な根拠に基づく情報提供により、悩みの解決に至った	2,3,8	講習会「第90回受胎調節実地指導員認定講習会」 目的・内容:家族計画・受胎調節の考え方及び避妊の実際 対象:助産師・保健師・看護師 150名 開催(配布)予定数:1回(東京)
	2,3,4,9,10,14	思春期クリニック(婦人科・精神科・泌尿器科) 目的・内容:外来診療を通じて健やか親子21の推進を図る 対象:婦人科2,153件、精神科13件、泌尿器科169件 効果:適切な診療行為を行うことで問題解決に至った	2,3,8,9,10,11,12	セミナー「指導者のための避妊と性感染症予防セミナー」 目的・内容:人工妊娠中絶の防止と性感染症のために地域と学校関係者の連携を進める 対象:産婦人科医、コメディカル、学校関係者 開催(配布)予定数:7回(東京都、宮城県、北海道、富山県、大阪府、福岡県、愛知県、神奈川県)
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	思春期保健セミナーコース 目的・内容:思春期の子どもたちに携わる専門職の方々に、最新情報の習得と地域ネットワークづくりの推奨を目的としたセミナーの実施。思春期保健総論。 対象:保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等 思春期保健に携わる専門職。3会場合計650名。 開催(配布)数:東京都、大阪府、福岡県にて計3回実施。 効果:思春期保健の総論として、現状と課題を学習することができた。	2,3,8,9	セミナー「第一線の産婦人科医とコメディカルのためのOC啓発セミナー」 目的・内容:OC(Oral Contraceptive)の正しい情報と効果的な使用について習得 対象:医師、コメディカル 開催(配布)予定数:9回(大阪、東京、宮城、大阪、新潟、福岡、北海道、広島、愛知)
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	思春期保健セミナーコース 目的・内容:思春期保健の各論を学習する。具体的な相談内容や対応方法についての講義。 対象:上記コース 修了者。2会場合計370名。 開催(配布)数:東京都、大阪府にて計2回開催。 効果:思春期保健の各論として、問題点を深く学習することができた。	2,3,4,5,6,7,8,9,13	思春期クリニック活動 目的・内容:思春期の子どもたちの精神的・肉体的な健康教育のクリニカル活動 対象:思春期の子ども 開催(配布)予定数:外来 毎週2回(火・金) 毎月1回(土)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	1,2,3,4,5,6, 7,8,9,10,15	思春期保健セミナーコース 目的・内容: 思春期保健の実践を学習する。グループ実習を導入し、ロールプレイ形式で問題点を解決していく。 対象: 上記コース 修了者。2会場合計350名。 開催(配布)数: 大阪府、千葉県にて計2回開催。 効果: 思春期保健の実践として、実習を通して問題点を解決する手法を学習できた。	2,3,4,8,9,21,22,29,30	電話相談「女性のための健康ホットライン」「思春期・FPホットライン」「不妊ホットライン」「OCサポートコール」 目的・内容: 思春期の精神的・肉体的な問題に対する悩み相談及び、一般婦人の健康問題に対する悩み相談 対象: 思春期の子ども及び一般 開催(配布)予定数: 毎週月～金10:00～16:00
	1,2,3,4,5,6, 7,8,9,10,15	思春期保健セミナー上級コース 目的・内容: 思春期保健セミナーコース 修了者対象の実習中心のセミナー。課題別に、より専門性を深めていただく。 対象: 上記コース 修了者。70名。(コース 修了者を思春期保健相談士と認定している) 開催(配布)数: 千葉県にて1回開催。 効果: 実習中心なので、手法・技法の習得以外に、人脈・ネットワークづくりにも役立った。	13	「思春期地方クリニック」の運営 目的・内容: 思春期問題全般に関して、全国どこでも相談や診療が受けられるクリニックの設置 対象: 思春期の子ども 開催(配布)予定数: 全国30ヶ所
	2,3,9,10,15	思春期保健相談士学術研究大会 目的・内容: 思春期保健についての最新情報の習得および、活動発表の場。 対象: 思春期保健相談士等、思春期保健担当者。220名。 開催(配布)数: 福岡県にて1回開催。 効果: 最新情報、具体的な事例発表を知ることができ、今後の活動に活かせた。	全般	平成19年母子保健・家族計画全国大会(健やか親子21全国大会) 目的・内容: 「健やか親子21」の普及啓発 対象: 「健やか親子21」の推進関係者 開催(配布)予定数: 新潟県
	1,2,3,9,10,15	ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナー 目的・内容: 思春期教育の一環として行う「ピアカウンセリング手法」を用いて事業展開できるコーディネーターを養成することを目的とする。 対象: 思春期ピアカウンセリング事業に関心のある者。60名。 開催(配布)数: 東京都にて1回開催。 効果: ピアカウンセリングの基礎、事例発表、ピアカウンセラーの考え方などを習得できた。	1,2,8,12	第3回思春期保健相談士学術研究大会 目的・内容: 思春期保健相談士の最新情報の習得の場であり、また、活動報告を行い、全国ネットワーク化を図る 対象: 思春期保健相談士及び、医師、学校関係等 開催(配布)予定数: 1回(栃木県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	1,2,3,9,10,15	「思春期ピアカウンセラー養成者」養成セミナー（前期・後期） 目的・内容：「思春期ピアカウンセラー養成者」を養成することを目的とする。 対象：受講後、ピアカウンセラーを養成することができる者等。14名。 開催（配布）数：東京都にて前期・後期各1回開催。 効果：ピアカウンセラー養成者となるべく、手法・技法を基礎から実践まで幅広く学べた。	2,3,4,5,6,7,8,9,10,13	思春期保健セミナー（ 、 、 上級コース） 目的・内容：思春期保健相談士の養成セミナー 対象：コメディカル、学校関係者 開催（配布）予定数：8回（ コース2回、 コース2回、 コース2回、上級コース1回）
	2,3,9,10,15	指導者のための避妊と性感染症予防セミナー～学校性教育とのコラボレーションを考える～ 目的・内容：学校での性教育がどのように行われているか把握し、地域の思春期保健担当者とのコラボレーションを考える。 対象：保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等思春期保健に携わる専門職。8会場合計1300名。 開催（配布）数：東京都（2回）、北海道、宮城県、愛知県、大阪府、岡山県、福岡県。 効果：知識や最新情報の習得および、学校と地域との連携が図れた。		JFPA若者委員会（U-COM）への活動支援 目的・内容：思春期問題について、仲間（ピア）の啓発活動により、正しい知識普及を図る 対象：24歳までの若者 開催（配布）予定数：街頭啓発活動、学園祭などでの啓発活動
	2,3,9,10,15	母子保健家族計画全国大会（健やか親子21全国大会） 目的・内容：母子保健・家族計画の功労者を表彰するとともに、全国の母子保健事業担当者が集い、事例や情報を習得する。 対象：医師、保健師、助産師、看護師、栄養士など保健、医療、福祉他、母子保健関係者。900名。 開催（配布）数：高知県にて1回開催。 効果：「みんなで語ろう若者達の今、伝えよう思春期へのメッセージ」をテーマに、思春期の現状と課題を把握できた。	1,2,8,12	思春期ピアカウンセリングセミナー（コーディネーターセミナー、ピアカウンセラーセミナー） 目的・内容：思春期保健の推進には、ピアカウンセリングの手法が効果的であり、その指導者の養成を目的とする 対象：指導者の養成者、ピアの養成者等。学生及びコメディカル 開催（配布）予定数：4回（東京）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10	セクシュアリティがわかる本 目的・内容:セクシュアリティについて若者たちの視点で書かれた本 対象:養護教諭、保健師、助産師、若者ピアカウンセラー等 開催(配布)数:都道府県、市町村、高等学校、大学等 効果:教材の活用により思春期保健に寄与した。		
	2,3,4,9,10	高校生向け性教育教材 目的・内容:学習指導要領に基づく学年に応じた指導計画案によって、性教育を実践できるCD-ROM 対象:養護教諭、保健師、助産師等 開催(配布)数:都道府県、市町村、高等学校等 効果:スライド形式で各学校の指導案に合わせて教育ができるようになった。		
	3,10	リビング・トゥギャザー 目的・内容:さまざまな状況でHIV/AIDSと向き合う若者たちの手記をまとめたもの。 対象:養護教諭、保健師、助産師等 開催(配布)数:都道府県、市町村、高等学校、大学等 効果:HIV/AIDS教育に寄与した。		
	2,3,9,10	セクシャルヘルスブック 目的・内容:からだのこと、避妊のこと、性感染症のことなど基本的な知識をわかりやすく教える小冊子 対象:養護教諭、保健師、助産師等 開催(配布)数:都道府県、市町村、高等学校、大学等 効果:思春期教育に寄与した。		
	2,3,9,10	STIってしてる？ 目的・内容:若者たちが語りかける、かわいいデザインとあたたかみのあるイラストが特徴の性教育配布教材 対象:養護教諭、保健師、助産師、若者ピアカウンセラー等 開催(配布)数:都道府県、市町村、高等学校、大学等 効果:教材の活用により思春期保健に寄与した。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10	かけがえのない大切なもの 目的・内容：若者たちが語りかける、かわいいデザインとあたたかみのあるイラストが特徴の性教育配布教材 対象：養護教諭、保健師、助産師、若者ピアカウンセラー等 開催（配布）数：都道府県、市町村、高等学校、大学等 効果：教材の活用により思春期保健に寄与した。		
	2,3,9,10	今、気になる子、いる？ 目的・内容：若者たちが語りかける、かわいいデザインとあたたかみのあるイラストが特徴の性教育配布教材 対象：養護教諭、保健師、助産師、若者ピアカウンセラー等 開催（配布）数：都道府県、市町村、高等学校、大学等 効果：教材の活用により思春期保健に寄与した。		
	2,3,4,9,10	思春期Q & A 目的・内容：思春期の心と悩みに、思春期相談に寄せられた悩みをスタッフの手でまとめた本。 対象：養護教諭、保健師、助産師等思春期保健に携わる専門職 開催（配布）数：養護教諭、保健師、助産師等思春期保健に携わる専門職 効果：教材の活用により思春期保健に寄与した。		
財団法人 日本学校保健会	1,3,4,5,6,10,11,12,13,15,16	会報「学校保健」の発行 目的・内容：学校保健に関する情報提供等 対象：幼・小・中・高等学校および盲・聾・養護学校、学校保健関係者、保護者、会員等 開催（配布）数：8万5千部（年5回発行） 効果：今年度から学校保健関係者ばかりでなく、保護者も意識した内容とし、健康教育の広報に効果をあげつつある。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16	リーフレット「ほら、気づいて、子どもの心と体。もう、無関心じゃいけない」 目的・内容：学校保健関係者以外への学校保健の周知を目的に作成 対象：日本PTA全国研究大会参加者延べ2万人 開催（配布）予定数：日本PTA全国研究大会時に配布。7000部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1） - 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	1,3,4,5,6,7,8 10,11,12,14, 15,16	平成18年度学校保健センター事業報告会 目的・内容:学校保健センター事業の成果を報告し、協議を行って学校保健の充実をはかる。 対象:学校保健関係者 開催(配布)数:年1回 効果:今年度の事業報告を行うことによって情報の共有と、分科会における協議によって、資質の向上が図れた。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,1 1,12,13,14,15,16	会報「学校保健」 目的・内容:学校保健に関する情報の提供 対象:幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者、保護者、会員等 開催(配布)予定数:8万5000部×5回(6,9,11,1,3月)
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,1 1,12,13,15,16	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第5集～」の発行。 目的・内容:全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。 対象:小・中・高等学校および盲・聾・養護学校 開催(配布)数:年1回開催 効果:健康教育に対する意識の向上および意欲高揚に効果をあげている。	3,10	世界エイズデーシンポジウム 目的・内容:エイズ予防の啓発、情報交換 対象:幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者 開催(配布)予定数:1回
	3,10,15	世界エイズデーシンポジウム 目的・内容:エイズ及び性感染症をテーマに児童・生徒への指導の資質向上と情報提供を図る。 対象:学校保健関係者、小・中・高等学校および盲・聾・養護学校の養護教諭 開催(配布)数:年1回開催 効果:エイズ及び性感染症の現状を知り、学校教育での指導の発展につなげる役割に効果をあげた。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,1 1,12,13,14,15,16	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第5集～」の発行 目的・内容:全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。 対象:小・中・高等学校および特別支援学校 開催(配布)予定数:1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,5,16	平成18年度全国学校保健研究大会の開催 目的・内容：全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。 対象：学校保健関係者、教育関係者 開催（配布）数：年1回開催 効果：全国からの参加者が募ることで、全国的に情報を発信し、それぞれの立場において資質向上が図れた。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16	平成19年度全国学校保健研究大会の開催 目的・内容：全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。 対象：学校保健関係者、教育関係者 開催（配布）予定数：年1回開催
	6,12	薬物乱用防止啓発ポスター、啓発映像 目的・内容：全国の高等学校よりテーマに基づいたポスター、映像ビデオを募集、全国に配信することで薬物乱用防止意識を広める。 対象：高校生、一般 開催（配布）数：全国高等学校への配布、甲子園球場及びJリーグスタジアム及び街頭テレビでの映像配信 効果：高校生からの募集による意識向上。高校生制作物の配信による一般社会への関心度を高めた。	1,3,4,5,6,7,8,10,11,12,14,15,16	平成18年度学校保健センター事業報告会 目的・内容：学校保健センター事業の成果を報告し、協議を行って学校保健の充実をはかる。 対象：学校保健関係者 開催（配布）予定数：年1回
	3,10	エイズ予防小学生ポスター 目的・内容：普及指導委員会の成果物として小学生用の教材を作成、配布する。 対象：学校保健関係者、小学校 開催（配布）数：全国の小学校 効果：全国一律の教材として指導に役立った。		
	16	CO-ROM啓発資料「歯・口の健康と食べる機能」 目的・内容：普及指導委員会にて、作成。歯科保健のみならず生活習慣や食育を絡めて、児童生徒の指導に役立てる 対象：学校保健関係者 開催（配布）数：各種学校 効果：生活習慣や食育を歯科保健の観点から指導、児童生徒に興味のある授業を提供できる		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	1,4,11,13,12,15 51	冊子「子どものメンタルヘルスの理解と対応」 目的・内容：心の健康づくり推進委員会の作成。心の健康づくりの推進に向けた組織体制作りと連携を図る目的。 対象：学校保健関係者 開催（配布）数：各種学校 効果：児童生徒に対する適切な指導に役立つ		
	6,12	パンフレット「薬の正しい使い方（中学生用）」 目的・内容：医薬品の塚方に関する指導方法検討委員会作成。中学生に向け、薬に対する知識を広がることを目的とする。 対象：学校保健関係者、中学生 開催（配布）数：全国の中学校生徒 効果：薬物乱用を含め、薬の知識を得られた。		
日本小児科医会	67,4	思春期小児科研修事業 目的・内容：思春期の子どもへの対応技術の向上 対象：日本小児科医会会員 開催（配布）数：1日	67,4	思春期小児科研修事業 目的・内容：思春期小児科の履修と実地応用のために 対象：1日間 開催（配布）予定数：250名
	11	学区保健における小児保健ニーズ調査 目的・内容：学校保健の問題点を探る 対象：都道府県小児科医会 開催（配布）数：学校専門医校医に小児科医を！ 効果：学校保健に小児科医の関与を		
社団法人 日本小児科学会	6,7,31,35,36	日本小児科連絡協議会（日本小児科学会，日本小児科医会，日本小児保健協会） 子どもをタバコの害から守る合同委員会（継続） 目的・内容：こどもの喫煙防止，受動喫煙防止，などのための啓発活動，禁煙指導と，それらの活動成果の評価 対象：子ども，親，一般市民，行政，社会，医師，医療関係者 効果：「子どもの周囲は禁煙に！」ということを社会に広めるために，新しい禁煙ロゴマークを発表した	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,1 4,67	第1回思春期医学臨床講習会の開催 目的・内容：思春期に多くみられる諸問題（性感染症，若年妊娠，思春期やせ症など）に対するアプローチを研修する 対象：日本小児科学会会員の医師，100名 開催（配布）予定数：1回，ポスター2,000枚，チラシ2,000枚 2007年6月30日（土） 東京大学山上会館，東京

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		第4回日本小児科学会倫理委員会公開フォーラム 「子どもの人権を守るために 病児の権利 病気の こどもが求めるもの」の開催 目的・内容:長年にわたり、医療従事者以上にこども たちや病児と過ごした方々の話を通して、こども の権利を守ること、そのために我々がなすべきこと を考える 対象:医師, その他医療従事者, 一般 開催(配布)数:1回、Flyer 1,000枚 2006年11月28日 大宮ソニックシティ小ホール 効果:病気を持つこどもたちの求めるものを理解し、 その認識を深めることができた	16,63	第2回子どもの食育を考えるフォーラム 目的・内容:食育の観点から、子どもの食や栄養の 問題について考える 対象:医師, 保健師, 栄養士, 一般 開催(配布)予定数:1回
	10,15	公開フォーラム「世界の子どもとエイズ問題」の開催 目的・内容:エイズについての知識を深め、理解し、 予防、撲滅に努力する 対象:保健所, 官公庁, 新聞社, 等 開催(配布)数:1回、Flyer 5,000枚 2006年11月19日 国連大学ウ・タント国際会議場、 東京 効果:専門家や一般市民がエイズについての知識 を深め、予防に役立った		インターネット, テレビゲーム, 携帯電話など子ども への影響に関する調査研究 目的・内容:国内外での文献などについて調査する 対象:一般
日本小児保健協会				第54回日本小児保健学会 社会が子どもにもっとで けることー子どもをしゃかひの太陽に、子どものた めの大作戦 目的・内容:特別講演、教育講演、シンポジウム、 ワークショップ、一般演題など 対象:保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養 士など小児保健関係、約1500名 開催(配布)予定数:小児保健活動の啓蒙と普及、 抄録集2500部。参加者と関係団体に配布

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
日本助産学会	14,18,22,24,27	<p>研究助成 目的・内容:委託研究「着床前診断に対する女性の認識とそれらを取り巻く社会の現状」、「助産所の出産に関する情報集積システムの構築」 奨励研究「10代妊婦の支援のあり方に関する研究 支援者としての看護者の視点から」、「近年の自然分娩の分娩所要時間の再考と新しい分娩予測指標の作成」 対象:助産師 助成規模:委託研究助成:2件、学術奨励研究助成:2件 開催(配布)数:1回 効果:着床前診断を受ける女性の支援に関する知見が得られた。助産所の出産に関する情報集積システムの構築に関する知見が得られた。自然分娩経過の予測に関する知見が得られた。10代妊婦の周産期における支援に関する知見が得られた。</p>	2,3,9,10,14,15,17～27	<p>研究助成 目的・内容:わが国の助産学と母子保健の発展を図ることを目的に毎年学術奨励研究ならびに委託研究助成を行い、その成果を研究終了後広く公表している。委託研究については「健やか親子21」の課題1、2に関連した研究課題について公募する。 対象:助産師。学術奨励研究助成2件、委託研究助成2件 開催(配布)予定数:1回</p>
	2,3,4,9,10,17,18,19,22,23,24,26,27	<p>第21回日本助産学会学術集会 目的・内容:<メインテーマ>「求められる助産師の自律」～地域との連携のもとで～ 会長講演「今、求められている助産師の自律」 特別講演「アフリカの助産師の自律を考える」 基調講演「プロフェッションとプロフェッションの教育:専門知の育成と質の向上のための仕組みづくりに向けて」 教育講演「思春期心身医学からみた子育て」、「サルのお産と母と子のきずな」 その他、シンポジウム、ワークショップ(3題)、ランチョンセミナー、一般演題(第1課題に関連する演題9題、第2課題に関連する演題121題、計130題) 対象:842名 開催(配布)数:1回開催、平成19年3月10日・11日、ビーコンプラザ(別府市) 効果:「求められる助産師の自律～地域との連携のもとで～」のメインテーマを切り口として、現在求められているわが国の助産師の自律や、国際的な助産師の自律、プロフェッションとプロフェッションの教育、思春期心身医学からみた子育て等について講演、シンポジウム、ワークショップが行われた。</p>	2,3,9,10,14,15,17～27	<p>日本助産学会誌発行 目的・内容:1学会誌21巻1号 2学会誌21巻2号 対象:助産師 開催(配布)予定数:平成19年6月1600部発行、平成20年1月1600部発行</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	14,18,24,27	日本助産学会誌発行 目的・内容:1学会誌20巻1号 原著論文、羊水検査を受けることについての女性の価値体系他4編、資料2編 2会誌20巻2号 原著論文、自然流産後の夫婦が感じた関係変化とその要因 - 体験者の記述内容分析から - 他3編、資料4編 対象:助産師 開催(配布)数:1平成18年6月1500部発行 2平成19年1月1500部発行	2,3,9,10,14,15 17~27	ニュースレター発行 目的・内容:第53号(平成19年6月1600部発行)、第54号(平成19年10月1600部発行)、第55号(平成20年1月1600部発行) 対象:助産師
	18,24	ニュースレター発行 目的・内容:第50号(平成18年6月)、第51号(平成18年10月)、第52号(平成19年1月)		
社団法人 日本助産師会	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	1. 無料電話相談事業 2. 出張思春期教育の実施 3. 思春期相談員の育成 目的・内容:無料電話相談の実施や学校等に出向き思春期教育を実施した。更に、開発した思春期教材の普及と、指導員の資質向上を目指した研修会を開催した。 対象:電話相談は、思春期にある子どもたち。出張思春期教育に関しては、小学校、中学校、高校生を対象にしている。研修会に関しては、現に思春期教育に関っている人や今後思春期教育に携わる人。 開催(配布)数:電話相談は全国47都道府県の子育て・女性健康支援センターにおいて実施している。研修会開催を全国4ヶ所で開催した。 効果:思春期の子どもたちに、助産師として関る必要性が更に高まった。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	1無料電話相談 2受胎調節実地指導員ステップアップ研修 目的・内容:1無料にて、電話で相談に応じテーマの推進を図る2低用量ピル、性感染症予防を中心に受胎調節実地指導員研修を行い、指導員のステップアップを目指す。 対象:1小学校、中学校、高校生および保護者 2助産師受胎指導実地指導員 開催(配布)予定数:147都道府県では殆ど毎日。本会では、毎週火曜日実施 22日間3回合計6日間の研修会を開催
日本性感染症学会	3	「性感染症 診断・治療ガイドライン2006」 目的・内容:左のガイドライン2006の改訂版を発行し、4月に右の個所に寄贈した。 対象(配布数):各都道府県衛生担当部局長あて寄贈(48)、各地方衛生研究所長あて(76)、各大学医学部図書館あて(80)	3	市民公開講座 目的・内容:性感染症・エイズに関する市民公開講座を開催し、若者の性感染症罹患の予防に努める。 対象:医療関係者 一般 開催(配布)予定数:1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
日本赤十字社	4,5,7,8,11	平成18年度青少年赤十字トレーニング・センター指導者養成講習会 目的・内容:赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象:青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)39名 開催(配布)数:1回	4,5,7,8,11	平成19年度青少年赤十字トレーニング・センター指導者養成講習会 目的・内容:赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象:青少年赤十字指導者等(青少年赤十字加盟校の教諭)約50名 開催(配布)予定数:1回
	4,5,7,8,11	平成18年度青少年赤十字指導者中央講習会 目的・内容:赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象:青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)約50名 開催(配布)数:1回	4,5,7,8,11	平成19年度青少年赤十字指導者中央講習会 目的・内容:赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象:青少年赤十字指導者等(青少年赤十字加盟校の教諭)約50名 開催(配布)予定数:1回
	4,5,7,8,11	各都道府県支部主催 メンバー対象講習会・研修会 指導者(教諭)対象講習会・研修会 目的・内容:研修プログラムの中に、健康・安全についての知識や指導方法を伝達する時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象:青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の児童・生徒)と指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)	4,5,7,8,11,16	平成19年度青少年赤十字スタディー・センター 目的・内容:研修プログラムの中に、食育を含む健康・安全についての知識を伝達する。 対象:青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の生徒) 開催(配布)予定数:1回
			4,5,7,8,11	各都道府県支部主催 メンバー対象講習会・研修会、指導者(教諭)対象講習会・研修会 目的・内容:研修プログラムの中に、健康・安全についての知識や指導方法を伝達する時間を設ける。 対象:青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の児童・生徒)と指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
日本母性衛生学会	2,9	第47回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容:ランチョンセミナー「こんなときどうする?OCの服薬指導」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等 約500名 開催(配布)数:1回開催(愛知県) 効果:ピル服用に関する指導について認識を高めることができた。		
	2,3,9,10	第23回埼玉県母性衛生学会総会・学術講演会 目的・内容:シンポジウム「若者の人工妊娠中絶減少への対策」 対象:医師・助産師・看護師・保健師・学校教諭等 約300名 開催(配布)数:1回開催(埼玉県) 効果:人工妊娠中絶や性感染症の現状報告から、若者に向けた指導などの対応を考える機会となった。		
	2,3,9,10	第15回京都母性衛生学会総会・学術講演会(京慈通算30回) 目的・内容:特別講演「若者の性が危ない - 今後期待される健康教育とは -」 対象:医師・助産師・看護師・保健師・学校教諭等 約300名 開催(配布)数:1回開催(京都) 効果:若者に向けた性教育の課題を考える契機となった。		
社団法人 日本薬剤師会	6,7,8	「平成18年度全国学校薬剤師担当者会議」の開催 目的・内容:今後の学校薬剤師活動について協議 ・学校環境衛生 ・薬物乱用防止啓発(喫煙、飲酒防止を含む) ・医薬品適正使用啓発 ・アンチ・ドーピング啓発 ・災害時支援 等 対象:学校薬剤師 開催(配布)数:1回(H19年2月) 効果:学校薬剤師の資質向上、今後の活動の充実を図り、取り組み目標を明確化	6,7,8	「平成19年度全国学校薬剤師担当者会議」の開催ならびに「学校薬剤師行動計画」の策定等 目的・内容:今後の学校薬剤師活動の行動計画を策定、実施。 ・学校環境衛生 ・薬物乱用防止啓発(喫煙、飲酒防止を含む) ・医薬品適正使用啓発 ・アンチ・ドーピング啓発 ・災害時支援 等 対象:学校薬剤師 開催(配布)予定数:会議:1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	6	「薬と健康の週間」における事業 目的・内容：医薬品の適正使用、薬物乱用防止等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施 対象：一般市民 開催（配布）数：各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施 効果：薬物の恐ろしさを周知し、特に青少年に対して薬物乱用防止を啓発	1	「薬と健康の週間」における事業 目的・内容：医薬品の適正使用、薬物乱用防止等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施 対象：一般市民 開催（配布）予定数：各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施
財団法人 母子衛生研究会	1～4,7,19,29,31～33,35,42～46,50～53,58,63	「母子保健指導者研修会」開催 目的・内容：「健やか親子21」の課題をふまえ、地域母子保健活動の一層の向上を図る。 対象：保健師、助産師、看護師、保育士等母子保健関係者4,700名 開催（配布）数：25回開催 効果：地域母子保健活動の向上に寄与できた。		
社団法人 母子保健推進会議	9,10,15,52,54,55	平成18年度母子保健家族計画全国大会 - 健やか親子21全国大会 目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図る 内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演「親子の絆～1リットルの涙～」、シンポジウム「若者たちの性は今」等。 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等800名 開催（配布）数：1回開催（高知県） 効果：講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい、昨今の若者たちの考え方、性について考え、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体への表彰は、本人、家族、仲間に多大な喜び、自信、意識の向上となった。	1,2,3,6,7,9,10,15,19,34,50-55,66	平成19年度「健やか親子21全国大会」 目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。 内容：功労者表彰、特別講演、シンポジウム 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名 開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	15,19,34,43,44,51-55,58,62,66	<p>全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会 目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。 対象：行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等116名 開催（配布）数：1回開催（高知県） 効果：母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場ともなった。</p>	9,10,15,19,33,34,35,39,40,43,44,50-58,60-63,66	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげることを目的とする。 内容：全国の母子保健推進員の活動報告 対象：厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等150名 開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）</p>
	2,3,7,9,10,15,16,18,19,26,52-55,63,66	<p>ブロック別母子保健事業研修会 目的：「健やか親子21」は各地域でそれぞれの特性を生かしながら推進されている。関係機関の連携を深め新しい知識を共有することを目的とする。 内容：食育の推進、親と子の関係性、不妊への支援、地域で取り組む子育て支援、思春期保健等をテーマに講演、シンポジウム 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員、保育士等計853名 開催（配布）数：5ブロック、6会場で開催（福島県・茨城県・岐阜県・岡山県・宮崎県・北海道） 効果：最新の情報を取得するとともに、近県の関係者が集まることで連携を深める機会</p>	2,3,9,10,15,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,66	<p>母子保健推進員研修会 目的：市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告 対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度 開催（配布）予定数：12回開催（山口県・佐賀県・富山県・長野県・熊本県・長崎県・鹿児島県・新潟県・群馬県・栃木県・宮城県・沖縄県）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,15,16,19,29,34,35,50-55,63,66	<p>母子保健推進員研修会 目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、子どもの睡眠と生活リズム、軽度発達障害の子どもの地域での支援、「生後4か月までの全戸訪問事業」実施に向けた実技実習等をテーマに講演、活動報告等 対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等 4,150名 開催(配布)数:12回開催:山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・松江市・高知県・栃木県・群馬県・熊本県・沖縄県・宮城県 効果:母子保健推進員の資質の向上と母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。</p>	2,3,6,8,9,15,16,33-35,39,40,43,44,50-55,58,63,66	<p>組織育成費の助成 目的:母子保健推進員組織の育成・支援 内容:県レベル協議会が設立されて間がない沖縄県母子保健推進員連絡協議会に対して100,000円の助成を行う。 対象:沖縄県母子保健推進員連絡協議会 開催(配布)予定数:1回</p>
	2,3,8,9,15,16,33-35,39,40,43,44,50-55,58,62,63	<p>組織育成費の助成 目的:母子保健推進員組織の育成・支援、 内容:県レベルの母子保健推進員組織がある県に対し、最長5年まで100,000円を助成。 対象:沖縄県母子保健推進員連絡協議会 開催(配布)数:1回 効果:県レベル協議会設置、育成により市町村間の母推の交流が生まれ、意識と資質が向上、活動が活性化。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63,66	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行 目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など。 対象:都道府県・保健所・市町村・関係団体等毎月10,000部発行 開催(配布)予定数:12回(毎月1回1日発行)</p>
	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,40,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行 目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。 対象:都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行 開催(配布)数:12回(毎月1回1日発行) 効果:行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、毎号全国から多くの反響が寄せられている。</p>	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ 目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。 内容:(財)家族計画国際協力財団に協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団の受け入れを依頼し、同県の母子保健推進員等との交流を図る。 対象:リプロヘルス指導者セミナー:高知県、BCC(母子保健にかかわる行動変容を促す)セミナー:沖縄県、母子保健推進員活動視察:和歌山県 開催(配布)予定数:3回(7月、8月、11月)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	7,9,10,15,19,34,39,40, 50-55,58,62,63	海外からの視察団の受け入れ 目的:地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る 内容:(財)ジョイセフに協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団を3回受け入れ、交流を図った。 対象:リプロヘルス指導者セミナー:山口県、BCCセミナー:沖縄県、母推:和歌山県 開催(配布)数:3回 効果:計18か国の母子保健関係者に日本の経験を伝え、保健師、母推と交流、母推が発足した国も、日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚にも。	16,19,34,35,39,50- 55,58,62	母子保健啓発教材の制作・頒布 目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る。 内容:母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する。 対象:市町村母子保健主管課 開催(配布)予定数:随時
	16,19,34,35,39,50- 55,58,62	母子保健啓発教材の制作・頒布 目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進 内容:妊娠中、及び乳幼児を持つ母親を支援するために必要な教材を制作し頒布。 対象:新作2種類、改訂5種類 開催(配布)数:随時 効果:母子保健推進員への知識・情報の提供、訪問時に必要な教材を制作し、活動に役立てられている。		
(社)日本女医会	2,3,9,10	講演会「十代の性と健康指導者 養成講座・第10回」 目的・内容:リプロダクティブ・ヘルス/ライツの基本的概念を理解した上で「女性の健康支援」を図る。 対象:医師、養護教諭、看護師、保健士、助産士、大学講師、学生等約100名。会員、関係団体 開催(配布)数:1回(東京都) 効果:効果のある各地での取り組みが報告され、原点にかえて性教育を考えてみた。	2,3,9,10	講演会「十代の性と健康指導者 養成講座・第11回」 目的・内容:リプロダクティブ・ヘルス/ライツの基本的概念を理解した上で「女性の健康支援」を図る。 対象:医師、養護教諭、看護師、保健士、助産士、大学講師、学生等約100名 開催(配布)予定数:1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
日本泌尿器科学会	10	第2回 思春期性教育・性感染症研究会 目的・内容：思春期の若者に対する性教育ならびに性感染症についての正しい知識を普及させ啓発する。 対象：大学病院泌尿器科教授ならびに実務担当者等 40名 開催（配布）数：1回開催（福岡県） 効果：知識の普及ならびに啓発用の資材が検討され、その重要性が再認識された。	10	第3回 思春期性教育・性感染症研究会 目的・内容：思春期の若者に対する性教育ならびに性感染症についての正しい知識を普及させ啓発する。 対象：大学病院泌尿器科教授ならびに実務担当者等 40名 開催（配布）予定数：1回開催
全国母子保健推進員等連絡協議会	9,10,15,52,54,55	平成18年度健やか親子21全国大会（母子保健家族計画全国大会） 目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援。 内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演「親と子の絆～1リットルの涙～」、シンポジウム「若者たちの性は今」等。 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等800名 開催（配布）数：1回開催（高知県） 効果：講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい、昨今の若者たちの考え方、性について考え、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体への表彰は、本人、家族、仲間に多大な喜び、自信、意識の向上となった	1,2,3,6,7,9,10,15,19,34,50-55,66	平成19年度「健やか親子21全国大会」 目的：同大会を後援し、健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。 内容：功労者表彰、特別講演、シンポジウム 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名 開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	15,19,34,43,44,51-55,58,62,66	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会</p> <p>目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。</p> <p>内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。</p> <p>対象：行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等116名</p> <p>開催（配布）数：1回開催（高知県）</p> <p>効果：母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場となり意識の向上にも繋がった。</p>	9,10,15,19,33,34,35,39,40,43,44,50-58,60-63,66	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会</p> <p>目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげることを目的とする。</p> <p>内容：全国の母子保健推進員の活動報告</p> <p>対象：厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等150名</p> <p>開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）</p>
	2,3,7,9,10,15,16,18,19,26,52-55,63,66	<p>ブロック別母子保健事業研修会</p> <p>目的：「健やか親子21」は各地域でそれぞれの特性を生かしながら推進されている。関係機関の連携を深め新しい知識を共有することを目的とする。</p> <p>内容：食育の推進、親と子の関係性、不妊への支援、地域で取り組む子育て支援、思春期保健等をテーマに講演、シンポジウム</p> <p>対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員、保育士等計853名</p> <p>開催（配布）数：5ブロック、6会場で開催（福島県・茨城県・岐阜県・岡山県・宮崎県・北海道）</p> <p>効果：最新の情報を取得するとともに、近隣の母子保健関係者が集まることで連携を深める機会となった。</p>	2,3,9,10,15,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,66	<p>母子保健推進員研修会</p> <p>目的：母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会を後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。</p> <p>内容：虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告</p> <p>対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度</p> <p>開催（配布）予定数：12回開催（山口県・佐賀県・富山県・長野県・熊本県・長崎県・鹿児島県・新潟県・群馬県・栃木県・宮城県・沖縄県）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,15,16,19,29,34,35,50-55,63,66	<p>母子保健推進員研修会</p> <p>目的：母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会に後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図ることを目的とする。</p> <p>内容：虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、子どもの睡眠と生活リズム、軽度発達障害の子どもの地域での支援、「生後4か月までの全戸訪問事業」実施に向けた実技実習等をテーマに講演、活動報告等</p> <p>対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等 4,150名</p> <p>開催(配布)数：12回開催：山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・松江市・高知県・栃木県・群馬県・熊本県・沖縄県・宮城県</p> <p>効果：母子保健推進員の資質の向上と他市町村の母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。当研修会で学んだこと、得た情報は、日々の活動に即、役立てられている。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63,66	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行</p> <p>目的：母子保健推進会議が発行する同紙の制作に協力し、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。</p> <p>内容：厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声などを掲載。</p> <p>対象：都道府県・保健所・市町村・関係団体等へ月10,000部発行</p> <p>開催(配布)予定数：12回(毎月1回1日発行)</p>
	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,40,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行</p> <p>目的：母子保健推進会議発行の同紙制作に協力、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。</p> <p>内容：厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。</p> <p>対象：都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行</p> <p>開催(配布)数：12回(毎月1回1日発行)</p> <p>効果：行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、母子保健推進員等の学習、情報収集のツールとして日々の活動に役立てられている。</p>	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ</p> <p>目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員等が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。</p> <p>内容：(財)家族計画国際協力財団、(社)母子保健推進会議に協力し視察団の受け入れ、各県(3県)母子保健事業ならびに母子保健推進員活動野実際を紹介すると同時に、視察団と各県母子保健推進員等との交流を図る。</p> <p>対象：リプロヘルス指導者セミナー：高知県、BCC(母子保健にかかわる行動変容を促す)セミナー：沖縄県、母子保健推進員活動視察：和歌山県</p> <p>開催(配布)予定数：3回(7月、8月、11月)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	海外からの視察団の受け入れ 目的：地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る 内容：(財)ジョイセフ、(社)母子保健推進会議に協力し視察団を受け入れ、母推活動を紹介するとともに交流を図った。 対象：リプロヘルス指導者セミナー：山口県、BCCセミナー：沖縄県、母推：和歌山県 開催(配布)数：3回 効果：計18か国の母子保健関係者に母推活動を紹介し交流、母推が発足した国もある。日本の母推も日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚に繋がった。		
財団法人 健康・体力づくり事業財団	5	親子でスクラム(パンフレット)作成 目的・内容：児童・生徒を対象に生活習慣病に対する認知度を高め、親については親子間で協力して予防に努めるよう啓発する。 対象：一般 開催(配布)数：50,000部 効果：親、子それぞれの立場において認識を高めることができた。	5	パンフレット「親子でスクラム」増刷 目的・内容：児童・生徒を対象に生活習慣病に対する認知度を高め、親については親子間で協力して予防に努めるよう啓発する。 対象：一般 開催(配布)予定数：40,000部。
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10	保健室からのSOS(DVD)作成 目的・内容：思春期の子供に起きている「健康のSOS」「性のSOS」「心のSOS」の問題への取り組みを促す 対象：一般 開催(配布)数：5,500枚 効果：学校、家庭、地域社会などが連携して取り組むことが重要だと啓発することができた。	5	「生活習慣病予防」キャンペーン2007 目的・内容：流通店舗で実施する啓発イベント。来店客(親子含む)に対して、生活習慣病予防への意識を高めるよう、展示や測定、試食やサンプリングを実施。 対象：一般 開催(配布)予定数：未定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	5	生活習慣病予防キャンペーン2007 目的・内容：流通店舗で実施した啓発イベント。来店客（親子含む）に対して、生活習慣病予防への意識を高めるよう、展示や測定、試食やサンプリングを実施。 対象：一般、18,500人（延人数） 開催（配布）数：2会場4日間（東京都、埼玉県） 効果：生活習慣病への認知度を高めることができた。		
U-COM	2,3,8,9	Condom 配布イベント(5月27日、東京) 目的：若者の望まない妊娠および性感染症予防啓発。 内容：原宿にて Condom と啓発資料を配布。 対象：10代～20代前半の若者およびカップル 約180名 開催（配布）数：オリジナル Condom と避妊・性感染症予防に関する資料 200部		U-COMアカデミー『U-COMを100倍楽しむための楽しいゲーム大会』(5月13日) 目的：U-COM組織内・組織外の若者を招き、若者団体の運営充実・拡大を図る。 対象：U-COM若者メンバー・サブメンバー、そのほかの若者 開催（配布）予定数：配布物50部。
		第4回日本思春期保健相談士学術研究大会(6月10日、福岡)一般演題発表、ブース出展 目的：思春期保健に取り組む専門家にU-COM活動を紹介し、連携のきっかけとする。 内容：ブースにて、U-COMオリジナル Condom 註1の紹介・配布 開催（配布）数：U-COMオリジナル Condom と避妊・性感染症予防に関する資料		第5回日本思春期保健相談士学術研究大会(6月9日 自治医科大学)一般演題発表、ブース出展 目的：若者が、若者活動を行ううえでの困難や収穫、さらには大人に対する要望などを思春期保健の専門家に知ってもらう。 対象：U-COM若者メンバー・サブメンバー、そのほかの若者
		平成18年度思春期保健セミナー ～若者参加と環境づくりに向けて～参加(7月1日、東京) 目的：開発途上国の思春期保健分野の指導者に対し、日本の若者活動の一例としてU-COMの活動を紹介する。 内容：ジョイセフが主催する思春期保健セミナーにて、ワークショップに参加。 対象：フィリピン、ブラジルなどの政府機関またはNGOの思春期保健プログラムに携わる指導者12カ国12名 効果：U-COMオリジナル Condom と避妊・性感染症予防に関する資料		平成19年度思春期保健ワークショップ検討会～若者のための環境づくりとパートナーシップ向上を目指して～に参加(5月下旬～6月上旬) 目的：思春期保健ワークショップを充実させるため、事前に若者活動への考えを提示する。 対象：U-COM若者メンバー・サブメンバー

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		IPPFアジア・オセアニア地域会議参加(7月25～28日、タイ) 目的:アジア・オセアニア地域の若者による活動ノウハウの共有、共通の方向性の検討。 方法:アジア・オセアニア地域の若者組織の代表者が集まり、会議を行う。 対象:アジア・オセアニア地域のIPPF加盟国の若者委員会代表者24名 開催(配布)数:毎年実施		IPPFアジア・オセアニア地域会議参加 目的:アジア・オセアニア地域の若者たちは、どのような組織で、どのような運営を行っているのか、意見を交換しあう。 対象:U-COMメンバー、アジア・オセアニア地域の若者
		第51回思春期保健セミナー ブース出展(8月11～13日、大阪) 目的:思春期保健に取り組む専門家にU-COM活動を紹介し、連携のきっかけとする。 内容:ブースにて、U-COMオリジナル Condom 註1の紹介・配布 開催(配布)数:U-COMオリジナル Condom と避妊・性感染症予防に関する資料		U-COMアカデミー『 Condom もっと知ろう(仮)』 目的:講師を招いて、若者独自の感性で Condom のデザインなどを考える。 対象:U-COMメンバー、その他の若者
		第25回日本思春期学会学術集会(8月25～27日、大阪)一般演題発表、ブース出展 目的:思春期保健に取り組む専門家にU-COM活動(主に昨年度のエイズデーキャンペーンの取り組み)を紹介し、連携のきっかけとする。 開催(配布)数:U-COMオリジナル Condom と避妊・性感染症予防に関する資料		エイズフォーラム ブース出展 目的:エイズに関して活動している団体との連携を強める。 対象:U-COMメンバー、参加する団体
		茨城県ピアカウンセラー養成講座 ピアエデュケーションの紹介(8月31日、水戸) 目的:若者活動に取り組む人材養成。 内容:茨城県の事業である茨城県ピアカウンセラー養成講座にて、U-COMによるピアエデュケーションを実演。U-COMオリジナル Condom (註1)の紹介・配布 対象:茨城県ピアカウンセラー養成講座に参加した45名 開催(配布)数:U-COMオリジナル Condom と避妊・性感染症予防に関する資料		アジア性教育学会(8月18日～20日 立教大学) 目的:思春期保健の専門家に、若者活動の紹介を発表する。 対象:U-COMメンバー、学会に参加する個人や団体

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,8,9	東京医科歯科大学 お茶の水祭出展(10月14、15日、東京) 目的:医学生にも性に関する関心・知識を高めてもらう。U-COMの活動を紹介し、新会員を募る。 内容:ポスター展示、コンドームサンプル展示・配布。 対象:東京医科歯科大学の学園祭に参加した高校生・大学生約40名。 開催(配布)数:U-COMオリジナルコンドーム、市販のコンドームサンプル(JEX製品)、避妊・性感染症予防に関する資料 約60部		第26回思春期学会学術集会(8月25日～東京慈恵医科大学) 目的:思春期の専門家に、若者活動の内容や、大人への要求などを発表する。 対象:U-COMメンバー、学会に参加する個人や団体 開催(配布)予定数:毎年1回実施。
	2,3,8,9	千葉大学 千葉大祭出展(11月3、4日、千葉) 目的:性に関する関心・知識を高めてもらう。U-COMの活動を紹介し、新会員を募る。 内容:ポスター展示、コンドームサンプル展示・配布。 対象:千葉大学の学園祭に参加した高校生・大学生 開催(配布)数:U-COMオリジナルコンドーム、市販のコンドームサンプル(JEX製品)、避妊・性感染症予防に関する資料		U-COMアカデミー『文化祭出展を100倍楽しむためのアイデア出し会』(9月中旬) 目的:文化祭出展に備え、より充実したものにするためにピアとしての出し物を考える。 対象:U-COMメンバー、サブメンバー
	3	U-COMアカデミー開催「ちょっとどう思うのよ!?!このネタ!!!」(11月11日、東京) 目的:メディアで性がどのように取り上げられ、若者の目に届いているか実態を知る。 内容:最近の雑誌や映画、テレビに出てくる性に関するネタについて、各自資料を持ち込み鑑賞して考え、討論。 対象:U-COMメンバー、一般募集		日本公衆衛生学会(10月24日～26日) 目的:公衆衛生学方面で活躍する専門家に、若者活動を紹介する。 対象:U-COMアカデミー、学会に参加する方々

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,8,9	<p>東京大学 駒場祭出展(11月25、26日、東京) 目的:性に関する関心・知識を高めてもらう。U-COMの活動を紹介し、新会員を募る。 内容:ポスター展示、コンドームサンプル展示・配布。 対象:東京大学の学園祭に参加した高校生・大学生 開催(配布)数:U-COMオリジナルコンドーム、市販のコンドームサンプル(JEX製品)、避妊・性感染症予防に関する資料</p>		<p>学園祭出展 千葉大学など(11月上旬から下旬) 目的:学園祭など、若者が多く集まる場所で、若者が性について真剣に考える一つの機会を提供する。 対象:U-COMメンバー</p>
	2,3,8,9	<p>ポスト医ゼミin千葉 分科会発表(11月25、26日、千葉) 目的:医学生にも性に関する関心・知識を高めてもらう。U-COMの活動を紹介し、新会員を募る。 内容:全国医学生ゼミナールの地方部会にてワークショップを行う。 対象:全国医学生ゼミナールの医学生 開催(配布)数:U-COMオリジナルコンドームと避妊・性感染症予防に関する資料</p>		<p>第21回日本エイズ学会学術集会(11月下旬) 目的:エイズに取り組む専門家や団体に、若者活動の紹介をする。また、今後の活動における連携の機会を持つ。 対象:U-COMメンバー 開催(配布)予定数:毎年1回実施。</p>
		<p>第205回日本エイズ学会学術集会(11月30～12月2日、東京)ブース出展 目的:思春期保健に取り組む専門家にU-COM活動を紹介し、連携のきっかけとする。 内容:ブースにて、U-COMオリジナルコンドーム註1の紹介・配布 開催(配布)数:U-COMオリジナルコンドームと避妊・性感染症予防に関する資料</p>		<p>U-COMアカデミー「AIDSDAYキャンペーンを100倍楽しむための大会」 目的:世界エイズデーのキャンペーンに向けて、当日成功するような戦略を練る、または練習をする。 対象:エイズデーキャンペーンに参加する若者、U-COMメンバー</p>
		<p>渋谷エイズデーキャンペーン(12月1日、東京) 目的:HIV/AIDS予防啓発 内容:世界エイズデー(12月1日)に渋谷区保健所が主催するキャンペーンに協力。予防啓発物の配布・アンケートの実施。 対象:10代、20代の若者、カップル 開催(配布)数:U-COMオリジナルコンドーム、HIV予防・検査に関する資料、アンケート、その他関連グッズ</p>		<p>渋谷エイズデーキャンペーン(12月1日、渋谷 東京) 目的:渋谷にいる若者に、HIV/AIDSの予防啓発キャンペーンを行う。 内容:渋谷区保健所の主催するキャンペーン。アンケートや資料の配布を行う。 対象:10代、20代の若者 開催(配布)予定数:HIV予防や検査に関する資料、コンドーム</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
- 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 -

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		U-COMアカデミー開催「セクシャルマイノリティとメンタルヘルス」（2月10日、東京） 目的：さまざまな角度から性を考える 内容：講師を招き、年代別・性別にセクシャルマイノリティの方への支援を考える。 対象：U-COMメンバー、一般募集		U-COMアカデミー『ラブホテルについて』 目的：ラブホテルについて研究している講師を招き、ラブホテルから見た性について考えるきっかけとする。 対象：U-COM若者メンバー・サブメンバー、そのほかの若者
		京都ユースシンポジウム2007 目的：若者の「課題」を考える 内容：セクシャルヘルスに関して、若者特有の悩みを、さまざまな立場で活躍する方とディスカッションする。 対象：U-COMメンバー		

註1)U-COMオリジナル Condom: JEX(ジェクス株式会社)が社会貢献の一環として、U-COMがデザインした Condom パッケージを20,000個製作。中には Condom が1個入っており、配布するのに便利。U-COMの避妊・性感染症予防啓発活動に活用すると同時に、思春期保健活動に取り組む専門家(医師、保健師、養護教諭など)や若者に送料のみで提供している。